

年間指導計画 及び評価規準

【知技】…知識技能 【思判】…思考判断 【主体】…主体的に学ぶ

学期	月	単元名	評価規準
1 学 期	4	にっぽんのうた みんなのうた	【知技】曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。
			【知技】呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。
			【思判】曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
			【主体】歌詞や旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
	5	短調のひびき	【知技】思いや意図に合った表現をするために、歌ったり演奏したりする技能を身に付けている。
			【知技】曲想と調など音楽の構造との関わりについて理解している。
			【思判】どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、曲のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いたりしている。
			【主体】長調と短調の響きの違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
	6	演奏のみりよく	【知技】曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解している。
			【知技】各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴きながら歌う技能を身に付けている。
			【思判】曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
			【主体】演奏者の思いを感じ取って聴くことに興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
7	季節を歌おう	【知技】曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。	
		【主体】歌詞や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	
		【知技】曲想と旋律や音の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解している。	
		【知技】各声部や全体の響きを聴きながら演奏する技能を身に付けている。	
2 学 期	8 ・ 9	ひびき合いを生かして	【思判】曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
			【主体】旋律の重なりや響きを味わいながら表現することに興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
			【知技】曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解している。
			【知技】聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさなどを見だして聴いている。
	#	ききどころを見つけて	【主体】楽器同士の関わり合いや、曲想を捉えて聴くことに興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
			【知技】曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。
			【知技】各声部や全体の響き、伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付けている。
			【思判】曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもっている。
	#	豊かな表現を求めて	【主体】声部の役割や、曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
			【知技】曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。
			【知技】思いや意図に合った表現をするために、伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能を身に付けている。
			【思判】曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
3 学 期	1	音楽に思いをこめて	【主体】曲想を捉えて表現することに興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
			【知技】曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。
			【知技】思いや意図に合った表現をするために、伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能を身に付けている。
			【思判】曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
	2 ・ 3	わたしたちの音楽	【知技】曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。
			【知技】各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。
			【知技】各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。
			【思判】曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
			【主体】音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
			【知技】曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。
			【知技】各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。
			【思判】曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。